

- 問1 東南アジアのマレーシアでは、1980年代には原油などの天然資源が輸出の中心でしたが、2022年の統計では機械類の割合が42.1%を占めるまでに成長しています。このようなマレーシアの輸出構造の変化について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
1. 国内での消費を優先させる政策をとったため、工業製品の輸出が滞り、輸出総額が1980年代よりも減少した。
2. 天然資源への依存から脱却し、機械類などの工業製品の輸出を拡大させることで産業の高度化が進んだ。
3. 工業化による環境負荷を抑えるため、機械類の輸出を制限し、再び石油や天然ガスの輸出割合を上昇させた。
4. ゴムやスズといった特定の農産物や鉱産資源のみの輸出に頼るモノカルチャー経済がさらに強化された。
- 問2 2001年のベトナムにおける輸出統計において、輸出総額の12.0%を占めて第3位にランクインしていた、エビなどの加工品を含む品目として正しいものを次から選びなさい。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
1. 石炭
2. 鉄鋼
3. 魚介類
4. 機械類
- 問3 中国の人口ピラミッドの変化を分析した次の説明のうち、正しいものはどれですか。なお、1970年の統計では若年層の割合が非常に高い「富士山型」の形をしていましたが、2020年の統計では0歳から14歳の割合が大幅に縮小し、65歳以上の割合が厚くなっています。 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 人口抑制政策の影響などにより、少子高齢化が急速に進展している。
2. 乳幼児の死亡率が高まったため、ピラミッドの裾野が狭まっている。
3. 出生率が極めて高いため、将来的に労働力人口が過剰になることが予想される。
4. 経済成長に伴う労働力不足を補うため、若年層の移民が急増している。
- 問4 東南アジアの主要な都市と、その地域で最も一般的に信仰されている宗教の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
1. インドネシアのジャカルター カトリック
2. フィリピンのマニラー ヒンドゥー教
3. インドネシアのジャカルター イスラム教
4. フィリピンのマニラー プロテスタント
- 問5 温暖で降水量が多い地域を中心に栽培され、タイやパキスタンなどのアジアの国々で大きな生産量を占めている主要な主食作物はどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 米
2. とうもろこし
3. 小麦
4. いも類
- 問6 インドの北部から東部にかけて流れる河川について、ヒマラヤ山脈からの豊かな水によって広大なヒンドウスタン平原を形成し、最終的にベンガル湾へと注ぐ大河の名称として正しいものを選びなさい。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
1. ナイル川
2. ブラマプトラ川
3. ガンジス川
4. インダス川
- 問7 西アジアのある国について、1970年から2015年にかけての統計を確認すると、1人あたりの国内総生産が上昇傾向にあり、乳幼児死亡率は約10%から約1%へと急激に低下しています。現在も人口増加が続く中で最新技術を用いた高度な医療の提供が進んでいるこの国はどこですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. エジプト
2. ナイジェリア
3. サウジアラビア
4. ベネズエラ
- 問8 中国において1970年代末から2015年まで実施された、急激な人口増加を抑えるための「一人っ子政策」と、その後の社会状況について述べた文として、最も適切なものを選択しなさい。 (2020年 山口県公立入試 類似)
1. 人口の抑制には成功したが、現在は急速な少子高齢化が進み、将来の労働力不足が課題となっている。
2. 経済特区での労働力を確保するために、農村部から都市部への移住を強制的に制限する制度であった。
3. 外国企業の誘致を目的として、都市部の家庭に子どもを一人にするよう義務付けた制度である。
4. 人口抑制の効果がほとんど見られなかったため、現在も都市部に限って継続されている。
- 問9 世界の三大穀物の一つである米について、その生産と消費の特徴を説明した文として正しいものはどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)
1. アフリカ州が世界最大の生産地域であり、主にヨーロッパや北アメリカへ輸出する商業的な農業が中心である。
2. 小麦やとうもろこしと比較して、乾燥した地域や寒冷な地域での大規模な栽培に最も適している作物である。
3. アジア州での生産が世界の約9割を占めており、その多くは生産された国の中で消費される傾向がある。
4. アジア州の中でも特に人口密度の低い乾燥した内陸部において、灌漑設備を用いた大規模な企業的農業によって生産されている。
- 問10 人口が約530万人、国内総生産（GDP）が約2,765億ドルという統計データを持つ東南アジアのある国について、その経済的特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 工業化が進んでいないため貿易赤字が続いており、最大の貿易相手国である日本への資源輸出が急増している。
2. 人口は周辺の主要国の中で最も多く、豊富な労働力を背景に日本への農産物輸出を最大の経済の柱としている。
3. 1人あたりのGDPはベトナムやフィリピンよりも低いため、現在、マレーシアからの経済援助を主に受けている。
4. 人口は周辺の主要国の中で最も少ないが、1人あたりのGDPは最大であり、隣国のマレーシアと密接な貿易関係にある。
- 問11 日本、アメリカ、中国、オーストラリアなど、太平洋を取り囲む国や地域が参加し、貿易の自由化や経済的な連携を強めることを目的とした枠組みの略称はどれか。 (2016年 北海道公立入試 類似)
1. ASEAN
2. NAFTA
3. APEC
4. TPP
- 問12 インドネシアの首都では、2000年に約800万人だった人口が2030年には1200万人を上回ることが予測されるなど、急速な人口増加が続いています。このような都市化に伴って発生している深刻な社会課題と、その解決のために進められている取り組みの組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 少子高齢化による深刻な労働力不足を補うため、都市部におけるサービス業の自動化と外国人労働者の受け入れを推進している。
2. 自動車の普及による深刻な交通渋滞を解消するため、高架鉄道などの公共交通機関を建設している。
3. 都市への一極集中を抑制するため、地方における大規模な工業団地の造成と、都市住民の強制的な移住政策を強めている。
4. 周辺地域での砂漠化の進行を食い止めるため、都市部から農村部への大規模な運河建設と植林を行っている。
- 問13 1990年から2013年にかけて、急速な工業化を背景に一次エネルギーの生産量が約3倍に急増し、特定の鉱産資源で世界最大の生産シェアを持つに至った国と、その主な資源の組み合わせとして適切なものはどれか、選びなさい。 (2018年 岡山県公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国・石油
2. インド・鉄鉱石
3. 中国・石炭
4. ロシア・天然ガス